

共生社会を考えるカードゲーム

“色々な人の気持ち SOMEBODY'S FEELINGS”

福岡県立大学 人間社会学部

小嶋秀幹

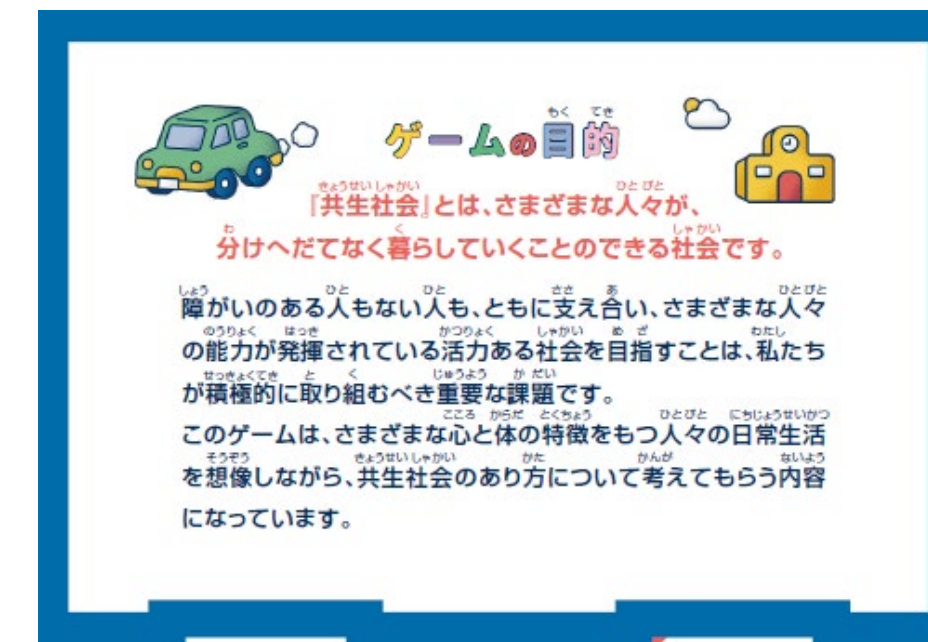
■特徴カード(25枚)



■場面カード(25枚)



■年齢カード(10枚)



【目的】

- 第7回入賞アイデア「色々な人の気持ちーsomebody's feelings」をもとに、共生社会のあり方を考える内容のカードゲームを作成すること。

【ゲームの特徴】

- 共生社会の実現には、自分とはちがう特徴をもつ、いろいろな人たちが日常生活でどんなことに困り、その時どんな気持ちになるのかを私達が想像し、その人に共感する能力が必要です。このゲームでは、そのような想像力、共感力を養うことができます。

【ゲーム内容】

- このゲームでは、さまざまな年齢、生活状況、家族状況にある心と身体の特徴をもつ人たちの身近な日常生活場面を想像してもらいます。
- 【困り事編】 もし、あなた自身がそれらの特徴を持ったら、提示された生活場面でどんなことに困るのか、その時どんな気持ちになるのかを想像し、困り事カード、気持ちカードに記入します。その後、参加者とカードを共有して、話し合います。
- 【支援編】 家族等、身近な人がそのような特徴を持って困っている時に、どのような支援ができるかを想像し、支援カードに記入します。その後、参加者とカードを共有して、話し合います。
- 自分が思いつかなかった視点を持ち、「なるほど」と思った回答をした参加者に「花丸カード」を渡し、花丸カードを多く集めた人が優勝です。